

目次

JTB関東が提案する「地方の好循環拡大に向けた緊急経済対策」

I. 『ふるさと旅行券』販売.....	1
II. 『プレミアム商品券』発売	4
III. 【地域のユニークベニユーを活用した国内外旅行者の誘客事業】	7
<u>IV. 食農産品海外販路開拓事業.....</u>	<u>9</u>
V. 地域の観光人材育成事業	10
VI. 世界遺産周辺温泉地への・	12
VII. 買物移動（及び’観光移動）困難者支援事業.....	14
VIII. サイクルツーリズムを活用した地域活性化事業	15
IX. 地域の和食を磨き上げ都市部の販路を開発する事業	16
X. 国内・海外プロモーション活動支援.....	17

JTB関東が提案する「地方の好循環拡大に向けた緊急経済対策」

I. 『ふるさと旅行券』販売

- ▼ 対象者 域内在住者
 - ※ 他県（域外）の人は購入できない

- ▼ 20,000円（5,000円×4枚セット）を半額10,000円で販売
差額金は地方再生交付金を充当

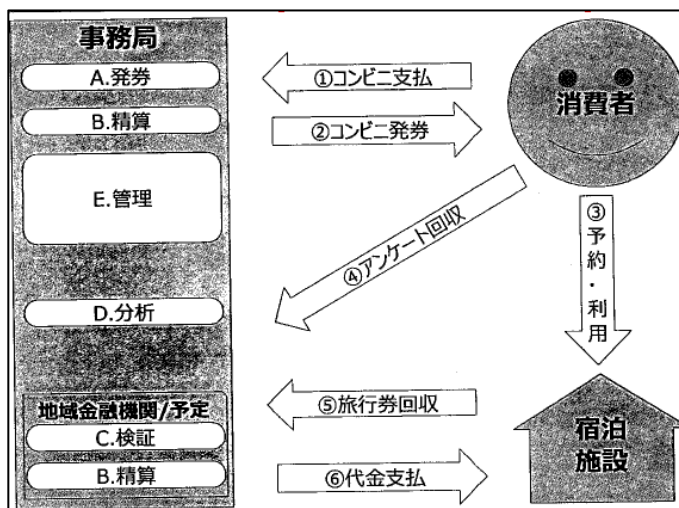
- ▼ 全国43,600店の近くのコンビニで券を購入

- ▼ 選べる3つの予約方法
 - ① 宿泊施設に直接電話又はHP経由で予約し現地で精算
 - ② Web系旅行会社経由で予約し現地で精算
じゃらん、楽天、るるぶトラベル、Yahoo.トラベル、一休com
 - ③ 全国のJTBの窓口で申込・精算
 - ※ 精算時に該当県外宿泊者の証明提示が必須

1. 前提条件

宿泊施設募集は地方公共団体様に一任

2. 事務局業務（JTB関東）と実施体制



3. 体制

〔JTB関東〕 総合事務局

*業務分担：精算・管理・検証・分析

〔i.JTB〕 JTBグループのWEB販売専門会社。
 るるぶトラベル運営やコンビニ決済等のサービスを扱う。
 ＊業務分担：発券・精算

〔コンビニ5社〕
 セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークル、Kサンクス
 ＊業務分担：発券・精算

〔地域金融機関／予定〕
 地域密着型金融機関との連携を予定。
 ＊業務分担：清算

4. 事務局業務委託費／販売設定額の15% 消費税別

▼見積に含まれる内容

- A. 発券 旅行券発券
- B. 精算 入金・支払管理
- C. 検証 回収券の検証
- D. 分析 アンケート回収・分析
- E. 管理・マニュアル作成 JTB関東全体管理

▼見積に含まれない内容

- F. 告知（応相談）
 - ・HP ・キャンペーンツール ・オリジナルるるぶ制作 など
- G. 電話対応受付

※ 受付は長期にわたるため観光協会等に委託が現実的

5. 見積例／消費税別

注意：業務委託費は販売設定額を基準に算出。

例1) 交付金5.75億円

発行額 10億円
 消費者負担 5億円 10,000円×5万セット
 事務局業務委託費 0.75億円

事務局業務委託費＝販売設定額の15%		
概募内訳		
内容	販売設定額割合	詳細
A. 発券業務	10%	コンビニシステム使用料
B. 精算業務	2%	施設との精算
C. 検証業務		旅行券回収

D. 分析業務	1%	アンケート回収・分析
E. 管理業務	2%	全体管理・マニュアル作成

6. 提携のメリット

危機管理が重要視される時代、金券のエキスノートのノウハウをご利用ください。

▼億単位の金券を取扱う際の安全対策▼

〔運営〕 J&Jギフトのシステムを活用

〔管理〕 JCBとJTBのギフト専門合併会社

※ J&Jのギフト2014年取扱実績

発行枚数 1億7千6百万枚

販売金額 2,300億円

〔セキュリティ〕 凸版印刷のスレットホログラム



[目次ページへ](#)

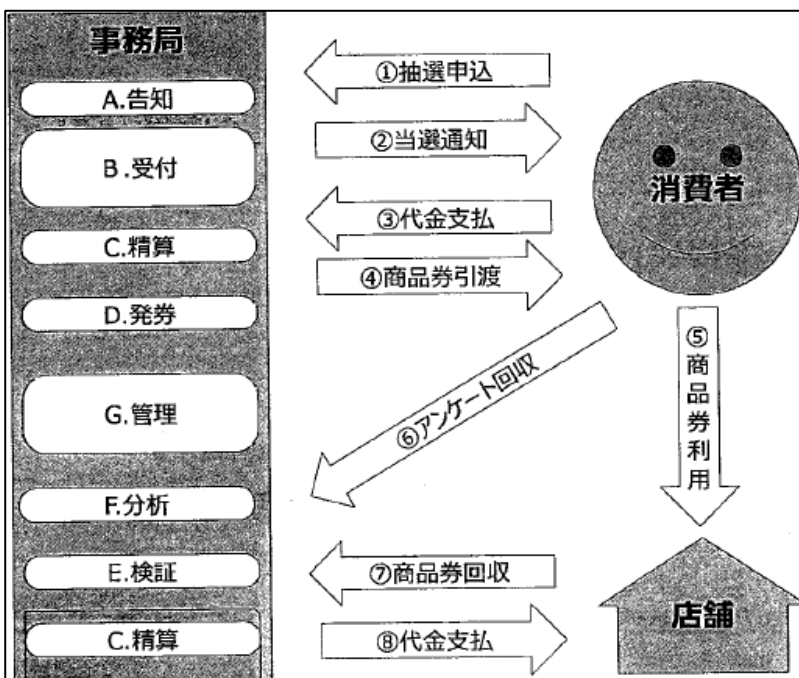
II. 『プレミアム商品券』 発売

- ▼ 対象者 域内在住者
※ 他県（域外）の人は購入できない
- ▼ 11,000円のプレミアム商品券を10,000円で販売
差額金は地方再生交付金を充当
- ▼ 全国43,600店の近くのコンビニで券を購入

1. 前提条件

店舗募集店舗募集は地方公共団体様に一任

2. 実施体制



3. 見積もりに含まれるもの

A. 告知

web・キャンペーンツール（チラシ・店舗ステッカー）

B. 受付

コールセンター → 抽選受付当落結果発送 → 商品券引渡

C. 精算業務

①商品券発行・券番・入金管理

②店舗支払管理

D. 商品券回収・検証

回収商品券の券番照合

E. 清算

店舗支払明細作成

- F. アンケート回収・分析
報告書作成
- G. システム管理
J&Jギフト
- H. 総合管理・マニュアル作成
JTB関東

※1 WEB申込の利用を検討の際は応相談

※2 送付は返戻リスクが発生するため手渡しを推奨

4. 全体の流れ

- ①申込 往復ハガキで応募
- ②抽選 抽選し当落通知を返信
- ③会場・期間を設定し当選通知 代金と引換に商品券引渡
- ④商品券利用
- ⑤商品券を店舗で利用
- ⑥アンケート回収・商品券回収
- ⑦代金決済
 - ・商品券を店舗より事務局へ送付
 - ・金融機関と連携し店舗へ送金

5. サポート業務概算見積／消費税別

事務局業務委託費＝販売設定額の9%～13%

〔例〕発行額5.5億円

発行額	5億円	
消費者負担	5億円	10,000円×5万セット
交付額	1億円	
プレミアム分	0.5億円	
事務局業務委託費	0.5億円	

事務局業務委託費＝販売設定額の10% 0.5億円		
概算内訳		
業務内容	見積	詳細
A. 告知	5,000,000円	WEB・ツール・備品
B. 受付	10,000,000円	コールセンター・抽選
c. 精算	10,000,000円	施設との清算
D. 印刷	5,000,000円	商品券印刷
E. 検証	10,000,006円	商品券回収
F. 分析	5,000,000円	アンケート分析
G. 管理	5,000,000円	管理・マニュアル作成

◇ 販売設定額別事務局業務委託費概算値一覧

販売設定額		3億円	4億円	5~7億円	8億円以上
事務局委託費		13.0%	12.0%	10.0%	9.0%
販売設定額算に割合対合	A. 告知	2.0%	1.5%	1.0%	0.5%
	B. 受付	3.0%	2.5%	2.0%	1.5%
	C. 精算	3.0%	3.0%	2.0%	2.0%
	D. 印刷	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%
	E. 検証	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%
	F. 分析	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%
	G. 管理	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%

※ 委託内容を選択
CDEGは分離委託不可

 [目次ページへ](#)

Ⅲ. 【地域のユニークベニユーを活用した国内外旅行者の誘客事業】

1. 概要

地域のユニークベニユーを活用し、国内外旅行者の新たな人流を創造する。
ユニークベニユー：特別感や地域特性を演出できる場所、会場

平成27年度（2015）

（1）調査・分析

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ア 地域のユニークベニユー調査 | イ ユニークベニユー他事例調査 |
| ウ 周辺観光ルート調査 | エ 周辺商業施設調査 |

（2）受入準備（地域関係者ワークショップ）

- | | |
|--------------|-----------|
| ア おもてなし講座 | イ 多言語表記整備 |
| ウ 空間デザインコンサル | |

平成28年度（2016）

（3）PRツール作成

- | | |
|--------------|---------------|
| ア HP作成 | イ DVD・チラシ等の作成 |
| ウ 多言語化ツールの作成 | |

（4）国内外へのPR

- | | |
|-----------------|----------------|
| ア 国内外のPR活動 | イ 国内外AGTへのPR活動 |
| ウ 国内外メディアへのPR活動 | |

（5）受入

- ア 事務局業務

2. 想定効果

- ・東京に集中する国内外旅行者を周辺地域に回遊させ、地域経済の活性化が促進される。
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、訪日外国人受入の基盤が整備される。
- ・ユニークベニユー活用により、地域の知名度が国内外でUPする。

3. 予算額（税込）

8,316千円

【内訳】

項目		金額	備考
(1) 調査・分析	項目計	2,000,000円	2名×5日間、分 析・選定2名×3日 間、分析1名×2日 間、分析1名×2日 間、分析一式
地域のユニークベニユー調査		1,000,000円	
ユニークベニユー他事例調査		600,000円	
周辺観光ルート調査		150,000円	
周辺観光施設調査		150,000円	
調査員交通費・通信費・諸経費等		100,000円	
(2) 受入準備	項目計	5,600,000円	2回実施 (プログラム作成、 講師謝金等含む)
外国人おもてなし講座		500,000円	
多言語表記整備		2,000,000円	
空間デザインコンサル 講師・コン サルタント		3,000,000円	
交通費・通信費・諸経費等		100,000円	
報告書作成		100,000円	
小 計		7,700,000円	
消 費 税		616,000円	8%
総 計		8,316,000円	



[目次ページへ](#)

IV. 食農産品海外販路開拓事業

1. 概要

地域の食農産品事業者の海外出展を、事前研修から事後フォローまでトータルで支援する事業。

(1) 基礎研修

ア 食農販路開拓基礎講習会 イ ブランディング講習会

(2) 事前研修商談成約に向けた研修会

(3) 海外現地研修

ア 現地販売施設視察 イ 現地バイヤーとの交流会

(4) 海外商談会出展

ア 商談会出展 イ テストマーケティング

(5) 商談会出展フォロー

商談後フォローアップ

2. 想定効果

- ・地域の食農産品の販路拡大及びそれに伴う雇用の創出。
- ・地域の食農産品のブランディングにつながる。

3. 予算額（税込） 9,720千円

【内訳】シンガポール又は香港での開催を想定

(1) 基礎研修食農販路開拓 基礎講習会 ブランディング講習会	項目計	1,000,000円 500,000円 500,000円	地域にて1回開催15名 地域にて1回開催15名
(2) 事前研修商談成約に向けた 研修会	項目計	500,000円 500,000円	東京にて1回開催15名
(3) 海外現地研修 現地販売施設視察 現地バイヤーとの交流会 旅費	項目計	3,600,000円 300,000円 300,000円 3,000,000円	15名 15名 15名
(4) 海外商談会出席商談会出席 テストマーケティング	項目計	3,500,000円 3,000,000円 500,000円	ブース小売店3 店舗、レストラン1店舗、 WEBショッピング
(5) 商談会出席 フォロー商談会後のフォロー	項目計	300,000円 300,000円	現地にて実施 商談評価のフィードバック
報告書作成		100,000円	
小計		9,000,000円	
消費税		720,000円	8%
総計		9,720,000円	

V. 地域の観光人材育成事業

1. 概要

地域の観光資源等に通じた人材を育成

継続的に地域の活性化に資する人材を育成

(1) 人材募集

- ア 地域の観光業従事者 イ 観光系学部在学者
ウ 都市部のU・I・Jターン希望者

(2) 基礎教育

- ア 観光学基礎講座 イ おもてなし講座
ウ 地域観光資源講座

(3) フィールドワーク

- ア 地域資源の取材・視察 イ 観光素材の発掘
ウ 既存観光素材の磨上げ

(4) 流通に関する教育

- ア 商品開発 イ ブランディング
ウ PR

2. 想定効果

- 地域の観光人材の成長により、新たな観光資源の発掘・磨上げ、既存資源の磨上げが活性化し、地域への新たな人流が創造される。
- 観光人材そのものの発掘により、新たな観光商材の開発の契機となる。

3. 予算額（税込）

2,862千円

【内訳】

項目		金額	備考
(1) 人材募集	項目計	450,000円	
地域の観光業従事者		150,000円	募集行為に係る事務経費一式
観光系学部在学者		150,000円	
U・I・Jターン希望者		150,000円	
(2) 基礎教育】	項目計	900,000円	
観光学基礎講座		300,000円	各2回実施（プログラム作成、講師謝金、交通費・通信員等含む）
おもてなし講座		300,000円	
地域観光資源講座		300,000円	

(3) フィールドワーク 地域資源源の取材・視察 観光素材の発掘 既存観光素材磨き上げ	項目計	650,000円 350,000円 150,000円 150,000円	募集人財数×3日間程度 (交通費・通信費等含む)
(4) 流通に関する教育 商品開発 ブランディング P R	項目計	550,000円 250,000円 150,000円 150,000円	旅行会社連携による商品化検 討 旅行会社連携による露出 旅行会社連携による告知宣伝
報告書作成		100,000円	
小 計		2,650,000円	
消 員 税		212,000円	8%
総 計		2,862,000円	

 [目次ページへ](#)

VI. 世界遺産周辺温泉地への・

国内・国際会議（MICE）誘致事業

1. 概要

世界遺産周辺温泉地というユニークベニユーを活用し、国内外のイベント・MICEの誘致、及び開催支援を行う

(1) 調査

- | | |
|----------------|----------|
| ア 会議場・イベント会場調査 | イ 宿泊施設調査 |
| ウ 周辺観光情報調査 | エ 経済効果調査 |
| オ 需要分析 | |

(2) 受入準備

- | | |
|--------------|----------------|
| ア 地域関係者勉強会 | イ 外国人おもてなし講座 |
| ウ 多言語表記整備 | エ MICEに関する基礎講座 |
| オ 国際イベント基礎講座 | |

(3) 国内外向PRツール作成

- | | |
|--------------|---------------|
| ア HP作成 | イ DVD・チラシ等の作成 |
| ウ 多言語化ツールの作成 | |

(4) PR活動

- | | |
|---------------|------------|
| ア 組織団体へのPR | イ 旅行会社へのPR |
| ウ 国内外メディアへの発信 | |

(5) 運営

- | | |
|---------|---------------|
| ア 事務局業務 | イ イベント、会議等の運営 |
|---------|---------------|

2. 想定効果

- ・東京に集中する国内・国際イベントが、東京の周辺地域で開催可能となる。
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、国際イベント受入体制基盤が整備される。
- ・国内外において、地域観光資源の知名度が向上する。

3. 予算額（税込）

7,938千円

【内訳】

項目		金額	備考
調査・分析	項目計	4,100,000円	2名×7日間、
会議場・イベント会場調査コンサルティング		3,000,000円	調査分析1名×2日間、
宿泊施設調査		150,000円	調査分析1名×2日間、
周辺観光情報調査		200,000円	調査分析2名×5日間、

経済効果調査 需要分析 調査員交通・通信・諸経費等		150,000円 500,000円 100,000円	調査分析・ターゲティン グー式
(2) 受入準備 地域関係者勉強 会グループ立ち上げ 外国人おもてなし講座 多言語表記整備 MICEに関する基礎講座 国際イベント基礎講座 講師・スタッフ交通費・通信費・ 諸経費等	項目計	3,150,000円 150,000円 500,000円 2,000,000円 200,000円 200,000円 100,000円	講師謝金等含む 2回 2回実施プログラム作成 2回実施プログラム作成 2回実施プログラム作成
報告書作成		100,000円	
小計		7,350,000円	
消費税		588,000円	8%
総計		7,938,000円	

 [目次ページへ](#)

Ⅶ. 買物移動（及び’ 観光移動）困難者支援事業

1. 概要

既存交通機関及び小売業者等をネットワーク化し、買物客や観光客の移動利便性向上させる。

平成年度（2015）

（1）調査

ア 住民の実態調査 イ 交通事業者調査 ウ 小売業者調査

（2）ランドデザイン策定

3カ年計画の策定

（3）検証

ア モニタリング イ 事業実現性検証

平成28年度（2016）～

（4）運営

ア 事務局業務 イ 観光事業への事業拡大検証

2. 想定効果

- ・加速する高齢化社会に対応した地域の交通インフラが整備される。
- ・既存の2次交通が活性化される。

3. 予算額（税込）

5,832千円

【内訳】

項目計		金額	備考
（1）調査		1,600,000円	
住民実態調査交通	項目計	1,000,000円	2名×5日間、調査分析 1名×3日間、調査分析 1名×3日間、調査分析
事業者調査		300,000円	
小売業者調査		300,000円	
（2）ランドデザイン策定	項目計	2,500,000円	先進地調査計画策定（2016～2018年度）
3ヶ年計画策定		2,500,000円	
（3）検証		1,200,000円	（100名実施）分析、 検証）
モニタリング案実現性検証	項目計	700,000円	
モニタリング		500,000円	
報告書作成		100,000円	
小計		5,400,000円	
消費悦		432,000円	8%
総計		5,832,000円	



Ⅷ. サイクルツーリズムを活用した地域活性化事業

1. 概要

観光資源を活用した体験型のデイリーサイクリングプログラムを開発し、地域の交流人口を増やす事業。

平成27年度（2015）

(1) 調査・分析

ア 現地観光素材調査 イ ターゲット別モチベーション分析

(2) プログラム制作

ア ワークショップ開催 イ プログラム作成

(3) モニタリング 次年度開催に向けたモニタリング実施

(4) 事業シュミレーション事業の実現可能性を検証

(5) 実施 平成28度（2016）～

ア 季節ごとに設定し実施 イ 年度ごとに内容を調査

2. 想定効果

- ・ 交流（観光）人口の拡大。
- ・ 地域の方の意識改革。
- ・ 地域製品のファン拡大。

3. 予算額（税込）

7,668千円

【内訳】

項目		金額	備考
(1) 調査・分析	項目計	2,000,000円	現地調査3名×2回
フィールドサーチ		1,000,000円	観光情報分析、現地調整
ターゲット別動機分析		1,000,000円	顧客別参加意欲度分析
(2) プログラム制作	項目計	1,500,000円	地域住民を中心に2回開催
ワークショップ開催		700,000円	コース試走・クイズ作成
プログラム作成		800,000円	現地調整
(3) モニタリング	項目計	3,000,000円	コース試走 20名×3
モニタリング・アンケート分析		3,000,000円	回実施 アンケート実施・結果分析
(4) 事業シュミレーション	項目計	500,000円	
事業シュミレーション		500,000円	事業実現性分析
報告書		100,000円	
消費税		563,000円	8%
総計		7,663,000円	

 [目次ページへ](#)

X. 国内・海外プロモーション活動支援

1. 概要

都内にPR事務局を設置し、地域の観光資源などを国内・海外に効率的・有効的に発信する事業。

(1) PR事務局設置

ア 常駐スタッフ配置 イ 事務局開設 ウ モニタリング

(2) 市場調査

ア マスメディアの情報収集 イ マスメディアの集積入力

(3) プレスリリース（国内）

ア プレスリリース作成 イ プレスリリース発信 ウ メディア訪問

(4) 海外PR

ア プレスリリース作成 イ プレスリリース発信 ウ プレスツアー

(5) 実施 平成28年度（2016）～

ア 事務局機能 イ 国内外のPR活動 ウ 国内外でのイベント実施

2. 想定効果

- ・東京に集中するマスメディアに対して地域の旬な情報を発信し、地域資源の露出を図ることで認知度が向上する。
- ・海外への効率的な情報発信及びプレスツアーの実施により、海外における地域の知名度が向上する。
- ・交流（観光）人口の拡大。

3. 予算額（税込）

22,788千円

【内訳】項目		金額	備考
(1) PR事務局設置 (2) 市場調査 (3) 国内プレスリリース	項目計	12,000,000円	12ヶ月×100万
(4) 海外PR プレスリリース作成・配信 プレスツアー プレスツアー掲載費	項目計	9,000,000円 4,000,000円 3,000,000円 2,000,000円	シーズンごとに4回（100×1回＝400万円）アジア方面からメディア4名（4泊5日）を想定掲載協力者
報告書		100,000円	
小計		21,100,000円	
消費税		1,688,000円	8%
総計		22,788,000円	

 [目次ページへ](#)